

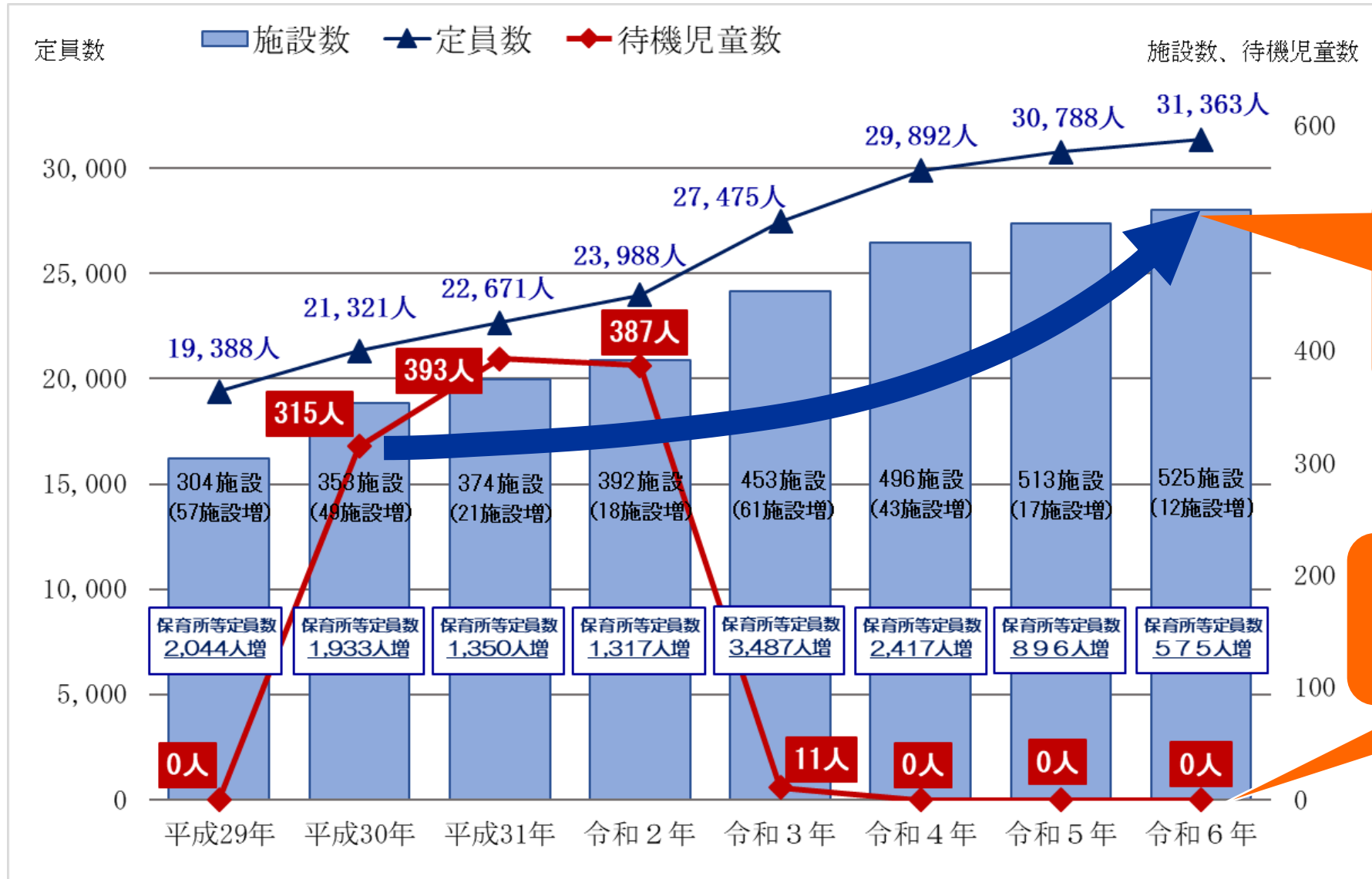
待機児童ゼロ！3年連続！
～令和6年4月1日現在の保育所等利用待機児童数～

令和6年4月25日（木）

市長定例記者会見

1-① 待機児童数の状況等

◆待機児童数と認可保育施設の推移



【平成30年以降】
施設数：172施設増
定員：10,042人増

3年連続
待機児童ゼロ！

1-② 待機児童数の状況等

◆利用申込者数等の状況

区分	令和6年 4月1日	令和5年 4月1日	前年度比
利用申込者数(A)	過去最多 31,080人	30,308人	+772人
利用者数(B)	過去最多 29,574人	28,724人	+850人
利用保留児童数(A) - (B)	1,506人	1,584人	▲78人
待機児童数	0人	0人	0人

◆認可保育施設の新設整備状況

	施設数	定員数
令和5年度(実績)	17施設	644人

2 待機児童ゼロの維持に向けた今後の取組

1 多様な保育の受け皿確保

2 保育人材の確保

3 保育に係る相談支援体制の強化

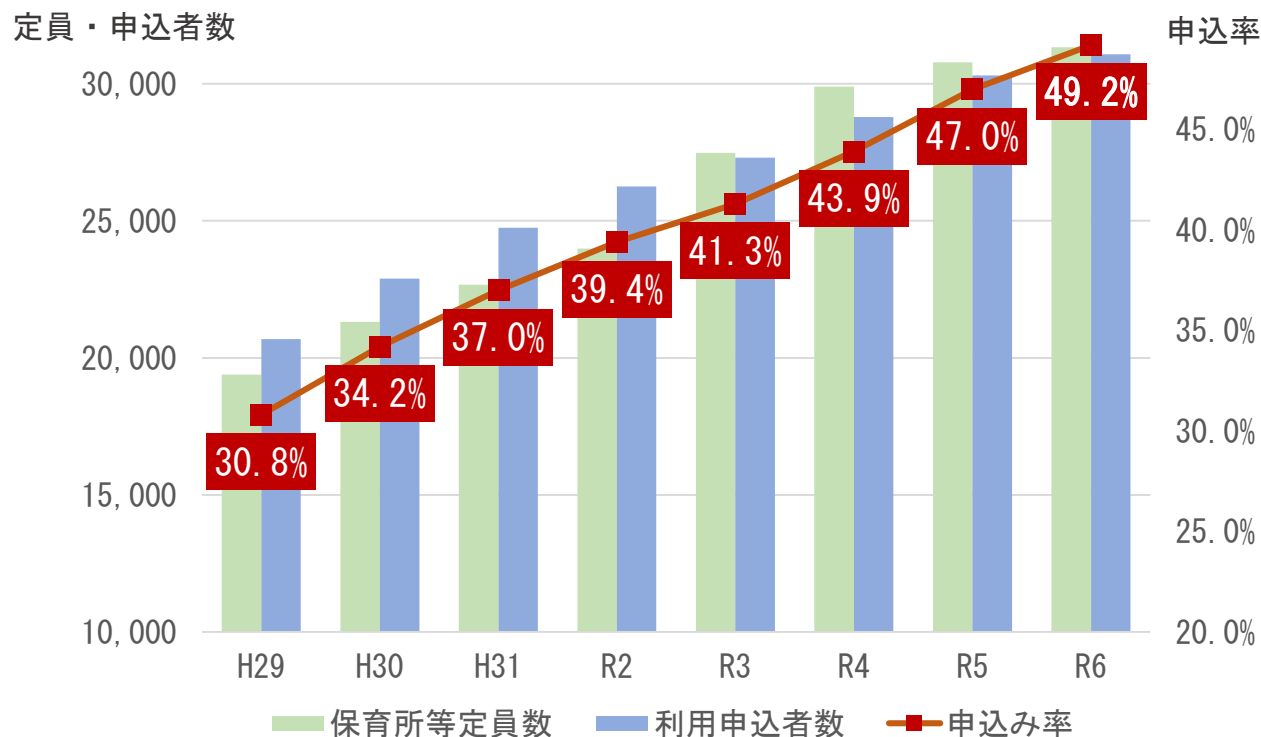
2 待機児童ゼロの維持に向けた今後の取組

1 多様な保育の受け皿確保

◆就学前児童数の推移（各年4月現在）

区分	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
就学前児童数	67,189人	66,922人	66,875人	66,680人	66,180人	65,595人	64,471人	63,141人
前年比	▲ 103人	▲ 267人	▲ 47人	▲ 195人	▲ 500人	▲ 585人	▲1,124人	▲1,330人

◆定員・申込者数・申込率の推移（各年4月現在）



●保育需要の更なる増加が見込まれる地域への認可保育所等の整備

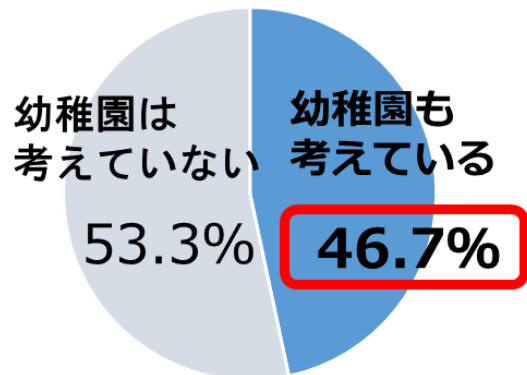
（令和6年度当初予算）

- ・ 予算額：約15億8千万円
- ・ 施設数：認可保育施設11施設の新設
- ・ 定員増加数：752人

2 待機児童ゼロの維持に向けた今後の取組

1 多様な保育の受け皿確保

◆希望する進級先



小規模保育事業等を利用する保護者へのアンケート調査結果より
(令和3年8月実施)

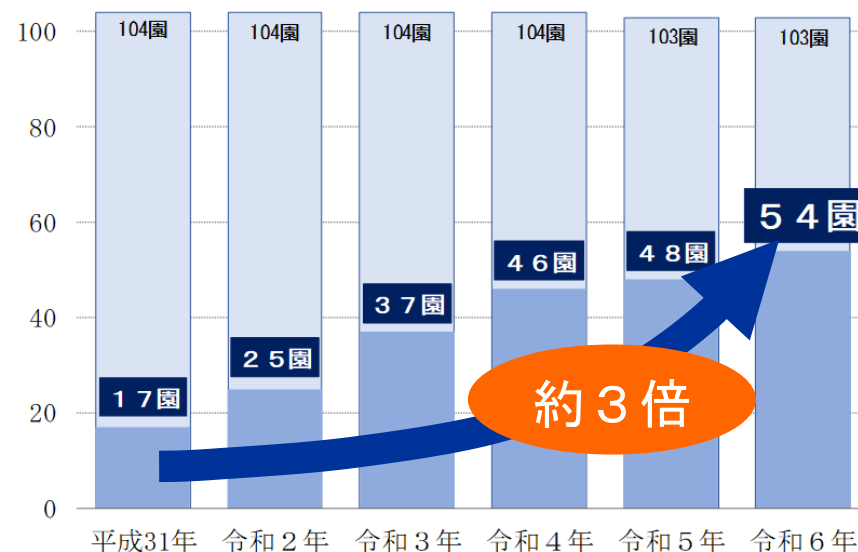


【送迎保育ステーションの様子】

働きながら幼稚園を利用できる環境の整備

● 子育て支援型幼稚園の認定促進

- 令和6年4月現在：**54園** / 103園（子育て支援枠の定員：2,064人）
施設数



約3倍

幼稚園の半数以上が
子育て支援型幼稚園に！

● 送迎保育ステーションの実施

- 令和4年4月～2か所（大宮駅周辺、浦和駅周辺）で運用開始
- 令和5年4月～1か所（武蔵浦和駅周辺）で運用開始

2 待機児童ゼロの維持に向けた今後の取組

1 多様な保育の受け皿確保

多様化する保育ニーズへの対応

(各年4月1日現在)

● 医療的ケア児受入施設の拡大

・令和6年4月1日現在： **12園27人**

区分	R2	R3	R4	R5	R6
園数	3園	4園	5園	7園	12園
受入児童数	7人	11人	13人	18人	27人

● 医療的ケア児保育支援センターの開設 (令和6年1月)

愛称

すまいるスポットさいたま

事業
内容

- ・医療的ケア児とその家族等への支援
(交流の場の提供、相談支援、一時預かり等)
- ・市内保育施設等への支援
(医療的ケア児の受入に係る支援、研修等)



2 待機児童ゼロの維持に向けた取組

2 保育人材の確保

**保育士になるなら
さいたま市!** さいたま市

参加費無料!

押しポイント①
保育体感ツアー交通費支給!
※埼玉県、東京都在住者は除く

押しポイント②
**年額 193,500円を
職員給与に上乗せ補助!**

押しポイント③
**月額
上限 72,000円の家賃補助!**
※令和6年度の補助額のため令和7年度以降は変更の可能性あり

押しポイント④
最大 90万円※の奨学金返済支援
※年額最大18万円×5年間を補助

押しポイント⑤
充実した研修で就業後も安心!

▶▶ 保育士向けの支援施策等はこちらへ ◀◀

さいたま市 子ども未来局 子育て未来部 保育課
電話:048-829-1865 FAX:048-829-2516

主な保育人材確保の取り組み

- 保育士等処遇改善事業
⇒ **年額193,500円**の給与上乗せ補助
- 保育士宿舍借り上げ支援事業
⇒ **月額 72,000円**の家賃補助
- 保育士奨学金返済支援事業 **【R6新規】**
⇒ **最大90万円※**の奨学金返済支援
※年額18万円×5年間
- その他
保育体感ツアー、潜在保育士就職支援
セミナー等

【保育人材確保施策PRチラシ】

2 待機児童ゼロの維持に向けた今後の取組

3 保育に係る相談支援体制の強化

● AI自動応答サービス（AIチャットボット）の活用

【利用実績(令和5年度)：7,092件】

- ・保育サービス等の情報をオンラインで簡単に入手可能。
 - ・多言語に対応可能（英語・中国語・韓国語）。
- ⇒外国人も含めた保活への支援強化

● 保育コンシェルジュによる個別相談支援の実施

【利用実績(令和5年度)：8,116件】

- ・Web会議アプリ「Zoom」を活用したオンライン相談を実施
- ⇒ 保護者の利便性向上（遠方からの転入予定者、来所困難者など）



さいたま市保育ボット
キャラクター「みらい」

保育コンシェルジュによるきめ細やかな相談支援のさらなる充実